

三種町みらい創造プラン

令和3年度事業KPI検証結果

令和4年12月

三種町

三種町みらい創造プラン枠組み

基本政策		重点戦略(まち・ひと・しごと創生総合戦略)	国土強靱化地域計画
基本政策1	若者の定住促進と賑わいのあるまち	重点戦略1 若者が定住し賑わう戦略	目標1 大規模自然災害では人命保護が最優先
主要施策1	若者の定住とふるさと回帰促進	重点施策1 若者の活躍と定住促進	① 大地震による建物等の倒壊や火災による死傷者の発生
主要施策2	観光資源の充実と交流人口の拡大	重点施策2 交流人口拡大と賑わいの創出	② 大規模津波等による死傷者の発生
基本政策2	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略2 稼げる産業をつくる戦略	③ 集中豪雨による広域かつ長期的な住宅等の浸水
主要施策1	農林水産業の振興	重点施策1 農業生産基盤の安定化と所得向上	④ 大規模な土砂災害による死傷者の発生
主要施策2	商工業の振興	重点施策2 雇用の促進と起業・創業の支援	⑤ 暴風雪および豪雪による死傷者の発生
基本政策3	誰もが健やかでいきいきと暮らせるまち	重点戦略3 みたねの子ども育成戦略	⑥ 情報伝達の不備等による避難行動の遅れに伴う死傷者の発生
主要施策1	子育て環境の充実	重点施策1 安心して子育てできる環境の整備	⑦ 防災意識の低さによる避難行動の遅れに伴う死傷者の発生
主要施策2	健康寿命の延伸	重点施策2 子どもの育みを支える環境づくり	目標2 大規模自然災害発生直後の救助・救急、医療活動の迅速化
主要施策3	社会保障の充実	重点戦略4 住民と連携した地域づくり戦略	① 被災地での食料、飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止
主要施策4	社会福祉の充実	重点施策1 地域コミュニティの活性化支援	② 多数かつ長期にわたる孤立集落等の発生
基本政策4	誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らせるまち		③ 消防、警察等の被災等による救助、救急活動の停滞
主要施策1	教育環境等の充実		④ 多数の帰宅困難者等の発生に伴う避難所等の不足
主要施策2	生涯学習・スポーツの推進		⑤ 医療施設および関係者の不足、被災等による医療機能の麻痺
主要施策3	芸術文化活動の推進と郷土芸能の継承		⑥ 被災地における感染症等の大規模発生
基本政策5	地域で支え合う安全安心なまち		目標3 大規模自然災害での行政機能の維持確保
主要施策1	地域コミュニティの活性化支援		① 行政施設及び職員の被災による行政機能の大幅な低下
主要施策2	災害・危機に強いまちづくり		目標4 大規模自然災害後の生活、経済活動、情報通信機能の維持確保と早期復旧
主要施策3	生活環境の整備充実		① 地域交通ネットワークが分断する事態
基本政策6	安定した行財政運営のまち		② 電気、石油等の供給機能の停止
主要施策1	行政運営の効率化と行政改革の推進		③ 上水道等の長期間にわたる機能停止
主要施策2	健全で計画的な財政運営		④ 汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止
主要施策3	広域連携の推進		⑤ 信号機の全面停止による重大事故等の多発
			⑥ 電話など情報通信機能の麻痺、長期停止
			目標5 大規模自然災害後の地域社会、経済活動の再建・回復の迅速化
			① 物流の寸断等による経済活動の停滞
			② 農業、林業の停滞
			③ 災害廃棄物の処理の停滞により復旧が大幅に遅れる事態
			④ 人材の不足により復旧、復興が大幅に遅れる事態
			⑤ 地域コミュニティの崩壊等により復旧、復興が大幅に遅れる事態
			目標6 二次災害の発生回避
			① ため池、防災施設等の損壊、機能不全による二次災害の発生
			② 農地、森林等の荒廃による被害の拡大

【KPI実績評価結果】

政策別	指標数	目標達成	目標未達成	単年度評価できないため未評価
基本政策・重点政策	23			23
国土強靱化地域計画	35	11	1	23

【KPIIについての審査会の意見】

「5年後の目標値を設定している項目が多いが、単年度ごとの目標値を設定した上で実績を評価すべき」との意見から、令和4年度事業の検証から単年度の目標値を再設定します。

三種町みらい創造プラン 令和3年度事業検証結果

基本政策1 若者の定住促進と賑わいのあるまち [定住・賑わい]

重点戦略1 若者が定住し賑わう戦略

主要施策1 若者の定住とふるさと回帰促進

重点施策1 若者の活躍と定住促進

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の三種町の人口 (2025年推計)	16,039人 (2020年住基)	14,385人 (2025年推計目標値)	15,214人 (住基)					—
5年後の定住・移住対策による 定住・移住者(累計)	2世帯 4人	35世帯 85人	2世帯 3人					—
5年後の新規雇用奨励事業 利用者数(累計)	12人	50人	21人					—
5年後の結婚支援事業活用 成婚数(累計)(結婚祝金除く)	2組	5組	0組					—
5年間の奨学金返還助成 利用者数(累計)	5人(H30~R1)	10人	5人 うち新規1人					—

主要施策2 観光資源の充実と交流人口の拡大

重点施策2 交流人口拡大と賑わいの創出

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の町内宿泊施設 宿泊者数(単年)	12,000人	15,000人	28,660人					—
5年後の交流人口数(単年)	1,070,000人	1,170,000人	1,002,869人					—

基本政策2 地元で安心して働ける雇用を創るまち [産業・雇用]

重点戦略2 稼げる産業をつくる戦略

主要施策1 農林水産業の振興

重点施策1 農業生産基盤の安定化と所得向上

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の農業法人数(累計)	17法人	20法人	19法人					—
5年後の担い手確保、育成者数(累計) ※目標値は集積や法人化により 減少見込み	683人	653人	662人					—

主要施策2 商工業の振興

重点施策2 雇用の促進と起業・創業の支援

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の起業件数(累計)	実績なし(R1) 4件(H27~H30)	5件	1件					—
5年後の企業誘致件数(累計)	実績なし	2件	0件					—

主要施策1 子育て環境の充実

重点施策1 安心して子育てできる環境の整備

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の子育て交流施設の利用者数	—	16,000人	—					—
5年後の出生者数(率)	46人(2.8%)	60人(4.2%)	33人(2.1%)					—

主要施策2 健康寿命の延伸

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の国保特定健診受診率	39.0%	50%	40%					—

主要施策3 社会保障の充実

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の後期高齢者健康診査事業受診率	12.18%	23%	17.88%					—

基本政策4 誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らせるまち [教育・文化]

主要施策1 教育環境等の充実

重点施策2 子どもの育みを支える環境づくり

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の小学校再編数	6校	5校	6校					—
5年後の中学校再編数	3校	1校	3校					—

主要施策2 生涯学習・スポーツの推進

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の審議会等の女性委員の参画率	21.11%	30%	22.57%					—
5年後のスポーツ活動団体数	7団体	4団体 (自立により減少)	5団体					—

主要施策3 芸術文化活動の推進と郷土芸能の継承

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の郷土芸能継承数	8団体	8団体(現状維持)	8団体					—

主要施策1 地域コミュニティの活性化支援

重点施策1 地域コミュニティの活性化支援

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の自治会連携組織数(累計)	2組織	5組織	2組織					—

主要施策2 災害・危機に強いまちづくり

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の自主防災組織数(累計)	3団体	8団体	3団体					—

主要施策3 生活環境の整備充実

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年間の危険な空き家の解体数(累計)	42件(H26~R1)	100件	20件					—

国土強靱化地域計画

目標1 大規模自然災害では人命保護が最優先

想定される最悪の事態 ①大地震による建物等の倒壊や火災による死傷者の発生

重要業績評価指標 (KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の公共施設の耐震化率	90.3%	95%	90.7%					—

想定される最悪の事態 ②大規模津波等による死傷者の発生

重要業績評価指標 (KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
津波ハザードマップの作成	策定済 平成31年3月	必要に応じて見直し	見直し不要					—
津波避難計画の策定	策定済 令和元年9月	必要に応じて見直し	見直し不要					—

想定される最悪の事態 ③集中豪雨による広域かつ長期的な住宅等の浸水

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
洪水ハザードマップ策定	策定済 平成31年3月	必要に応じて見直し	見直し不要					—
避難勧告の判断・伝達マニュアル (洪水等水害編)の策定	策定済 令和元年10月	必要に応じて見直し	見直し不要					—
避難勧告の判断・伝達マニュアル (高潮災害編)の策定	策定済 令和元年10月	必要に応じて見直し	見直し不要					—

想定される最悪の事態 ④大規模な土砂災害による死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
土砂災害ハザードマップの策定	策定済 平成31年3月	必要に応じて見直し	見直し不要					—
避難勧告の判断・伝達マニュアル (土砂災害編)の策定	策定済 令和元年10月	必要に応じて見直し	見直し不要					—

想定される最悪の事態 ⑤暴風雪および豪雪による死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
除雪計画の見直し	毎年実施	毎年実施	実施済					達成

想定される最悪の事態 ⑥情報伝達の不備等による避難行動の遅れに伴う死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
秋田県総合防災情報システムの受発信訓練の実施	毎年実施	毎年実施	実施済					達成
秋田県情報集約配信システムの情報伝達訓練の実施	毎年実施	毎年実施	実施済					達成
Jアラート自動起動装置	設置済 (平成23年3月)	現状維持	現状維持					達成
防災行政無線メール配信サービス登録者数	779人(R2)	900人(R7)	925人					達成

想定される最悪の事態 ⑦防災意識の低さによる避難行動の遅れに伴う死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の自主防災組織を組織している団体数と自治会の割合	3団体 2.9%	8団体 7.8%	4団体 3.9%					—
防災訓練を実施する学校の割合	100%	100% (現状維持)	100%					達成

目標2 大規模自然災害発生直後の救助・救急、医療活動等の迅速化

想定される最悪の事態 ①被災地での食料、飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
共同備蓄物資の目標達成	達成済	現状維持	現状維持					達成
災害時における物資の供給に関する協定の締結	締結済	随時拡充	拡充なし					未達成
物資を備蓄している公共施設数	8施設 (三種町役場・琴丘地域拠点センター・山本地区拠点センター・ふれあいセンター・釜谷地区災害備蓄倉庫・鵜川地区館・浜口地区館・すいらんの館)	現状維持	現状維持					達成

想定される最悪の事態 ②多数かつ長期にわたる孤立集落等の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の橋梁長寿命化進捗率	62%	92%	97%					—

想定される最悪の事態 ③消防、警察等の被災等による救助、救急活動の停滞

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の消防団員数の 条例定数充足率	84.81%	85% (現状維持)	82.25%					—
5年後の消防団協力事業所数	9事業所	10事業所	9事業所					—

想定される最悪の事態 ④多数の帰宅困難者等の発生に伴う避難所等の不足

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
指定緊急避難場所の指定	12か所指定済 平成29年6月	必要に応じて見直し	追加なし					—
指定避難所の指定	9か所指定済 平成29年6月	必要に応じて見直し	追加なし					—
福祉避難所の指定数	1施設 平成29年6月	必要に応じて見直し	追加なし					—
避難所運営マニュアルの策定	策定済 平成23年3月	必要に応じて見直し	令和3年8月 策定					達成

目標3 大規模自然災害での行政機能の維持確保

想定される最悪の事態 ①行政施設および職員の被災による行政機能の大幅な低下

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
業務継続計画の策定	策定済 令和2年2月	必要に応じて見直し	見直し不要					—

目標4 大規模自然災害後の生活、経済活動、情報通信機能の維持確保と早期復旧

想定される最悪の事態 ①地域交通ネットワークが分断する事態

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
(再掲)5年後の橋梁長寿命化進捗率	62%	92%	97%					—

想定される最悪の事態 ③上水道等の長期間にわたる機能停止

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
水道事業業務継続計画の策定	—	令和5年度策定	進捗状況 10%					—

想定される最悪の事態 ④汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止

重要業績評価指標 (KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
地震対策上重要な水管橋の耐震化率	100%	現状維持	100%					達成
下水道事業業務継続計画の策定	100%	現状維持	100%					達成

目標5 大規模自然災害後の地域社会、経済活動の再建・回復の迅速化

想定される最悪の事態 ④人材の不足により復旧、復興が大幅に遅れる事態

重要業績評価指標 (KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの策定	策定済 平成26年4月	必要に応じて見直し	見直しなし					—

目標6 二次災害の発生回避

想定される最悪の事態 ①ため池、防災施設等の損壊、機能不全による二次災害の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
防災重点ため池数(56)のうち 5年間の整備か所数	2	6	3					—

想定される最悪の事態 ②農地、森林等の荒廃による被害の拡大

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	実績値					評価
			R3	R4	R5	R6	R7	
5年後の日本型直接支払実施面積 (多面的機能)	3,320ha	現状維持	3,318ha					—
5年後の日本型直接支払実施面積 (中山間直払)	271ha	現状維持	271ha					—
5年間の三種町森林整備計画の基幹路 網の整備計画に記載されている林道整備	2路線	1路線	2路線					—